

ゆがわらっと vol.5



東台福浦小学校

児童数4月現在 193人

地域と学校をテーマに、5月号は英語活動と漁船体験を紹介いたします。

4・5年生は、原田スガラ先生。

英語の歌から活動が始まります。今日はヒアリング。カードを見ながら先生の「キーワード」の言葉を聞き分けます。どの子も真剣そのもの。グッドモーニングのあいさつやペットの名前などたくさん覚えました。



東台福浦小といえば、漁船体験。福浦港を眼下にする本校ならではの行事で、5・6年生が3隻の船に乗り真鶴方面と初島方面を隔年で巡ります。去年は、保護者も乗船しました。

乗る前には「よさこいソーラン」を発表したり、救命胴衣の付け方を教わったりします。5月の相模灘の波しぶきは最高。



中でもあいさつリレーは楽しみです。

6年生は、谷内ミーシャ先生。

やはり6年生は本格的。自己紹介でマイネーム…と、ちょっと照れながら曜日や天気などを先生と一緒にスピーキングです。いつもお忙しい中を子どもたちのために来校してくれます。

フランス出身で水色の瞳が印象的です。



18年度は、真鶴沖でなぶらを発見。



タイ出身で3年前には国際理解教育講演会でもお世話になりました。



吉浜小学校

児童数4月現在 592人

学校教育目標「しなやかな心と体を持ち、ひたむきに生きる吉浜っ子の育成」

本校では、今年度から学校教育目標を新たにして、清新な気持ちで学校教育を進めています。生涯を通して育成すべき「生きる力」を竹のように柔軟で強い「しなやかな心と体」を育てることととらえました。また、一生懸命生きることを「ひたむきさ」と考えました。



この目標達成に

向けて、子どもたちの生活習慣の確立を図ることや学力（体力）の向上を図ることを教育活動の中心にとらえて取り組んでいきたいと考えています。特に、子どもたちの日常会話に潤いと思いやりがこもるようにしていきます。そのためには、「ありがとう」や「ごめんなさい」という言葉を、素直に、自然に使えるように指導していく必要があると思っています。

また、学力（体力）の向上のために、授業をよりよく改善するこ



とが大切だと思います。特に、体育の時間をより楽しくすることによって、自らの体力を向上する意識を高めたいと考えています。さらに朝の時間を使っての読書（読書タイム）、漢字ドリルや計算ドリルなどの反復練習の時間を設けることにより、学年に応じた学力を身につけさせる取組を始めました。

学校だより